

伝統ある双葉郡の教育環境をより良いものに 双葉郡の中高一貫校を広野町に設置

ま



県で方針化された、双葉郡の中高一貫校設置が広野町に決定しました。双葉郡全体の復興となる、魅力ある学校として期待されています。

双葉郡内の教育環境に対する意見や感想をお伺いしました。



渡辺 幸寿さん
(折木)

葉郡内の高校が全て存続が難しい状態の中で県立の中高一貫校の設置が広野町に決定したことは、町にとても俺達にとってもいいことだと思います。どんな方法で生徒を募集し、どんな内容の学校になるのか詳しいことは分かり



議場を見学する広野中学校生徒

ませんが、若い人達が集まる町になつてくれれば、広野町の再生、発展になるとと思うし、双葉郡民の希望にもなると思うので27年4月の開校を、楽しみにしています。

避難生活が長期化し、双



猪狩 康恵さん
(広洋台)

私は中学3年と小学4年の息子がいます。

それぞれ広中、広小に通っています。下の子は今から「僕、その学校に行きたい」と胸をふくらませています。親にとつて子供たちの学校の送り迎えを考えると地元に高校があるということはとても助かりますので、もつと早く作つてほしかつたと思います。

高校が出来るなどいうことで子供たちの目標となり、広中の生徒が一人でも増えて、学力の向上や部活の活性化につながればと思っています。

編集後記

あけましておめでとうございます。

大震災と原発事故から3度目の新年を迎えました。

町中では、駅を中心常磐線の久保田道橋や災害公営住宅の建設工事など

町復興計画の具現化に向けて事業が本格的に進んでいます。加えて平成27年4月には、双葉郡8町村が教育復興構想の柱に位置づけている中高一貫校の高校が広野町に開校する見通しです。



建設中の災害公営住宅

が夢や希望を持てる環境整備に努め、一日でも早く、住み慣れた我が家や地域で生活重建ができるよう支援して行きま

す。(渡辺 久長)

次の定例会は3月です

発行・編集責任者
議長 鈴木紀昭
広報委員会
委員長 渡邊正俊
副委員長 北郷幹夫
委員 塩史子
委員 渡辺久長
委員 門馬巧
委員 畑中大子
委員 小磯利雄